

授業科目

国際保健の世界

担当教員名 古西 勇	対象学年	1	対象学科	全学科
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	○	◎	◎	○

授業の概要

世界はどんなふうになっているのだろうか？ その理解は人それぞれであり、現実とは時として自分の予想を超えている。世界の現実を受け入れるということは、自分の理解範囲をどこまで広げることができるかという挑戦である。「国際保健の世界」では、世界の、特に低所得国の現実と接点を持つことで、自分と世界との関係を再構築する。

授業の目的

世界の、特に低所得国の子どもたちや、障害のある子どもたちの置かれている状況に問題意識を向けるために、国際保健の現状と今後の課題について理解し、海外の同年代の学生を通して、世界との接点を増やし、将来の目標形成に役立てる。

学習目標

1. 国際保健の現状と今後の課題について、世界の子どもたちの置かれている状況を例に述べることができる
2. 世界の障害のある子どもたちの現状と今後の課題について述べるができる
3. 海外の同年代の学生とインターネットを使ってコミュニケーションを取ることができる
4. 自分自身が、よりクリエイティブな問題解決ができるようになるには、どんな経験がこれから必要だと思うか述べるができる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	国際保健の現状	講義、討議。	古西 勇
2	国際保健の課題—ユニセフ『世界子供白書』から考える—	講義、討議。	古西 勇
3	世界の障害のある子どもたちの現状と今後の課題	講義、討議。	古西 勇
4	世界の障害のある子どもたちの現状と今後の課題	講義、討議。	古西 勇
5	海外の学生とのインターネットを使ってのコミュニケーション	演習。	古西 勇 他
6	海外の学生とのインターネットを使ってのコミュニケーション	演習、発表。	古西 勇 他
7	クリエイティブな問題解決ができるようになるには？	講義、討議。	古西 勇
8	まとめ	講義、討議。	古西 勇

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	世界子供白書 (日本語)	ユニセフ (UNICEF: 国際連合児童基金)	公益財団法人 日本ユニセフ協会	2016年		< http://www.unicef.or.jp/library/library_wdb_b.html >からダウンロード

評価方法

毎回の授業での課題提出により判定する。

履修上の留意点

ユニセフ『世界子供白書』(日本語版)はPDFファイルをダウンロードしておくとい。

オフィスアワー・連絡先

研究室 E201b、メールアドレス<konishi@nuhw.ac.jp>、オフィスアワー 月～金の8:30～18:30 (授業や会議で不在の場合があるので、事前に連絡を)。